平成26年８月期 第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年４月10日

上場会社名　千代田インテグレ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6915　ＵＲＬ　http://www.chiyoda-i.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）小池　光明
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　（氏名）村田　功　ＴＥＬ　03-3542-3412

四半期報告書提出予定日　平成26年４月10日
配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家　アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成26年８月期第２四半期の連結業績（平成25年９月１日～平成26年２月28日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年８月期第２四半期	24,902	36.8	2,280	140.9	2,411	75.5	1,325	16.8
25年８月期第２四半期	18,210	△1.3	946	10.8	1,373	49.6	1,134	545.6

（注）包括利益　26年８月期第２四半期　2,300百万円（△9.1%）　25年８月期第２四半期　2,531百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 １株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年８月期第２四半期	98.09	－
25年８月期第２四半期	83.94	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年８月期第２四半期	41,667	27,918	67.0
25年８月期	38,058	26,023	68.4

（参考）自己資本　26年８月期第２四半期　27,918百万円　25年８月期　26,023百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年８月期	－	0.00	－	30.00	30.00
26年８月期	－	0.00			
26年８月期（予想）			－	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年８月期の連結業績予想（平成25年９月１日～平成26年８月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	8.8	3,600	49.8	3,900	34.7	2,300	11.2	170.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

新規　ー社　（社名）ー、　　除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

（注）詳細は、添付資料P．2「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年８月期２Ｑ	14,128,929株	25年８月期	14,128,929株
②　期末自己株式数	26年８月期２Ｑ	612,222株	25年８月期	611,882株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年８月期２Ｑ	13,516,898株	25年８月期２Ｑ	13,517,121株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は完了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P．2「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が堅調さを維持し、欧州経済も緩やかに持ち直すなど、先進国を中心に回復する動きがみられました。また、アジア経済は欧米景気の復調によって下支えされ、中国経済は伸びが鈍化したものの底堅く推移しました。しかしながら、米国の金融緩和縮小による金融市場への影響や中国のシャドーバンキング問題など、先行きに対して楽観を許さない状況がなおも続いております。

一方、我が国経済におきましては、消費税増税前の駆け込み需要もあり、個人消費や住宅投資が伸び、企業活動や設備投資にも明るさが見えてきました。しかし、当社の属するエレクトロニクス業界においては、グローバルでの激しい競争の中、製品需要の本格的な回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境に取り巻かれております。

このような状況の下、当社グループは、基本方針に「事業領域の拡大と収益力の改善」を掲げ、外資系企業との取引拡大や新商材の拡販を積極的に進めるとともに、需要に柔軟に対応できる生産体制を構築してまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は24,902百万円（前年同四半期比36.8％増）、営業利益は2,280百万円（前年同四半期比140.9％増）、経常利益は2,411百万円（前年同四半期比75.5％増）、四半期純利益は1,325百万円（前年同四半期比16.8％増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

なお、当第２四半期連結会計期間において、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

日本は、顧客の事業縮小の中で収益力の改善に努めましたが、売上高は5,589百万円（前年同四半期比4.8％減）、営業損失は32百万円（前年同四半期は113百万円の営業損失）となりました。東南アジアは、ＯＡ機器向け等の受注が緩やかに持ち直し、売上高は5,098百万円（前年同四半期比16.8％増）、営業利益は260百万円（前年同四半期比176.0％増）となりました。中国は、スマートフォン向けの受注が好調に推移し、売上高は13,356百万円（前年同四半期比91.9％増）、営業利益は1,428百万円（前年同四半期比244.7％増）となりました。その他の売上高は858百万円（前年同四半期比15.0％減）、営業利益は78百万円（前年同四半期比45.2％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,608百万円増加し、41,667百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加1,899百万円であります。負債は、前連結会計年度末に比べ1,713百万円増加し、13,748百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加854百万円であります。純資産は、前連結会計年度末に比べ1,894百万円増加し、27,918百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加920百万円及び為替換算調整勘定の増加965百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く経営環境等の推移を見極める必要があります。現時点におきましては平成26年１月14日に公表いたしましたものと変更はございませんが、必要に応じて見直しを行い、速やかに開示いたします。

なお、業績予想の前提となった為替レートにつきましては、１米ドル＝100円で算出しております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間において、重要な子会社の異動はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当社及び国内連結子会社は、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,721	11,621
受取手形及び売掛金	10,981	12,256
有価証券	49	51
商品及び製品	1,683	2,110
仕掛品	385	316
原材料及び貯蔵品	2,639	2,768
繰延税金資産	227	236
その他	399	304
貸倒引当金	△0	△24
流動資産合計	26,087	29,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,859	10,115
減価償却累計額	△6,424	△6,691
建物及び構築物（純額）	3,435	3,423
機械装置及び運搬具	8,583	8,766
減価償却累計額	△5,698	△5,843
機械装置及び運搬具（純額）	2,885	2,922
工具、器具及び備品	1,839	1,942
減価償却累計額	△1,473	△1,536
工具、器具及び備品（純額）	365	405
土地	1,612	1,614
建設仮勘定	102	80
有形固定資産合計	8,400	8,446
無形固定資産		
ソフトウエア	327	299
ソフトウエア仮勘定	9	1
電話加入権	13	12
無形固定資産合計	350	314
投資その他の資産		
投資有価証券	2,416	2,476
繰延税金資産	72	80
その他	768	739
貸倒引当金	△37	△32
投資その他の資産合計	3,220	3,264
固定資産合計	11,971	12,025
資産合計	38,058	41,667

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成26年２月28日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,179	7,671
短期借入金	1,639	2,494
1年内返済予定の長期借入金	24	24
未払法人税等	409	389
賞与引当金	244	302
その他	1,118	1,350
流動負債合計	10,616	12,233
固定負債		
長期借入金	75	62
繰延税金負債	258	342
退職給付引当金	809	872
その他	275	237
固定負債合計	1,418	1,515
負債合計	12,035	13,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,331	2,331
資本剰余金	2,450	2,450
利益剰余金	21,792	22,713
自己株式	△848	△849
株主資本合計	25,725	26,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390	399
為替換算調整勘定	△92	873
その他の包括利益累計額合計	297	1,272
純資産合計	26,023	27,918
負債純資産合計	38,058	41,667

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
売上高	18,210	24,902
売上原価	14,403	19,443
売上総利益	3,806	5,459
販売費及び一般管理費	2,860	3,179
営業利益	946	2,280
営業外収益		
受取利息	29	34
受取配当金	15	18
為替差益	438	146
その他	52	54
営業外収益合計	536	253
営業外費用		
支払利息	14	33
その他	94	88
営業外費用合計	109	122
経常利益	1,373	2,411
特別利益		
固定資産売却益	25	7
特別利益合計	25	7
特別損失		
固定資産除売却損	5	8
特別退職金	48	66
関係会社整理損	―	323
特別損失合計	54	397
税金等調整前四半期純利益	1,344	2,020
法人税等	209	695
少数株主損益調整前四半期純利益	1,134	1,325
四半期純利益	1,134	1,325

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,134	1,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	9
為替換算調整勘定	1,211	965
その他の包括利益合計	1,396	974
四半期包括利益	2,531	2,300
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,531	2,300
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,344	2,020
減価償却費	584	652
退職給付引当金の増減額（△は減少）	87	57
賞与引当金の増減額（△は減少）	△78	57
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△22	－
受取利息及び受取配当金	△44	△52
支払利息	14	33
為替差損益（△は益）	△447	△54
固定資産除売却損益（△は益）	△19	0
関係会社整理損	－	323
売上債権の増減額（△は増加）	448	△583
たな卸資産の増減額（△は増加）	23	△264
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,094	△18
その他	152	36
小計	948	2,208
利息及び配当金の受取額	41	55
利息の支払額	△14	△28
保険金の受取額	108	－
災害損失の支払額	△20	－
事業再構築損失の支払額	△4	－
関係会社整理損の支払額	－	△4
法人税等の支払額	△214	△719
法人税等の還付額	124	66
営業活動によるキャッシュ・フロー	970	1,577

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年９月１日 至　平成25年２月28日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年９月１日 至　平成26年２月28日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△698	△1,719
定期預金の払戻による収入	548	1,712
有価証券の取得による支出	△20	△500
有価証券の売却及び償還による収入	20	500
有形固定資産の取得による支出	△576	△379
有形固定資産の売却による収入	38	25
無形固定資産の取得による支出	△14	△44
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	20	25
関係会社株式の取得による支出	△28	－
貸付けによる支出	△324	－
貸付金の回収による収入	148	－
その他	△30	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△918	△403
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	822
長期借入れによる収入	30	－
長期借入金の返済による支出	△11	△12
自己株式の取得による支出	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9	△17
配当金の支払額	△364	△405
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355	387
現金及び現金同等物に係る換算差額	539	311
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	234	1,872
現金及び現金同等物の期首残高	6,174	9,398
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,409	11,270

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年９月１日　至　平成25年２月28日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	日本	東南アジア	中国	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	5,874	4,365	6,960	17,200	1,009	18,210	－	18,210
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,275	40	416	1,732	1	1,734	△1,734	－
計	7,150	4,405	7,377	18,933	1,011	19,944	△1,734	18,210
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△113	94	414	395	142	538	408	946

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米等の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

３．セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年９月１日　至　平成26年２月28日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	日本	東南アジア	中国	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	5,589	5,098	13,356	24,044	858	24,902	－	24,902
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,660	85	483	2,228	1	2,230	△2,230	－
計	7,249	5,183	13,839	26,273	859	27,133	△2,230	24,902
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△32	260	1,428	1,656	78	1,734	545	2,280

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米等の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

３．セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

前第２四半期連結会計期間において区分表示しておりました「北米」セグメントは、報告セグメントにおける重要性が低下したため、当第２四半期連結会計期間では、「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第２四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第２四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。